

とうべつ

手にとって good 身近に



WEB 版はこちら

議会だより



No. 221

令和7年6月1日発行

CONTENTS

3月定例会

町長・教育長の予算編成の概要説明に対する代表質問・・・p. 2

- ・町内の課題解決への取り組みは
- ・道路の補修は喫緊の課題である
- ・希望あふれる当別町に

町道修繕、自動運転バス、遊具など多岐にわたる審議・・・p. 5

令和6年度補正予算審議、各常任委員会、令和7年度予算審査

6人の議員が町の考えを質す・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.14

- ・町民の移動ニーズの持続的な確保
- ・養育費の保証と屋内の遊び場整備
- ・町民の希望に寄り添う環境整備を
- ・将来的課題の方向性と取り組み
- ・特殊詐欺被害の撲滅に向けた施策
- ・役場の職員体制と小中一貫教育



あいあい公園に設置予定の大型コンビネーション遊具 完成イメージ



代表質問

会派清流

やま だ あきら
山田 明 議員質問の
ねらい

町内の課題解決への取り組みは

医療大の移転問題、役場新庁舎の建設、少子高齢化、人口減少、まちづくり計画の見直しなど、克服しなければならない課題は山積している。3年後の医療大の移転を見据え、商工業の活性化、観光資源の活用・

創出について、令和7年度はどのように取り組む考えか。また、今年7月に予定されている町長選挙について、多くの町民が再選出馬を期待しているが、町長の考えは。

ここが聞きたい 医療大移転後の影響と対策

問 医療大移転による影響と対策は。千歳市のラピダスを中心とした北海道バレー構想に関連し、大学跡地を人材育成拠点となる施設の誘致等は検討しないのか。

答 アパートの空室、飲食店の利用客減少等を懸念。観光振興、企業誘致で、交流・関係・定住人口の増加を進める。DX・GX 関連の誘致も、土地・施設の所有者である大学と協議を進める。

ここが聞きたい 役場新庁舎の建設の考えは

問 駅周辺再開発プロジェクトの役場新庁舎の建設について、耐震化に対する調査の結果や今後の検討の在り方の考えは。また、令和7年度中に新庁舎建設を決断するのか。

答 委員会では、耐震改修ではなく建て替えの議論に移行すべきとの見解。候補地や建設手法など委員会の検討結果に基づき、町として新庁舎建設の判断をする。早期に判断できるよう取り進める。

ここが聞きたい 商店街の空き店舗対策は

問 商工会やアパート組合と連携し空き店舗やアパートの空室に対する早急な対策が必要では。また、町営住宅における民間アパートの活用に向けた具体的かつ早急な対応についての町長の考えは。

答 1月からアパート・マンション引越応援事業と空き店舗等活用促進事業を開始。札幌市内の民間アパート、マンションの建設動向等を注視し、町営住宅としての借り上げなど次なる対策を検討する。

ここが聞きたい 観光資源の活用、創出は

問 近年、ロイズタウンや道の駅を中心に観光客は増加傾向。インバウンド客を本町に引き込む観光事業として、有効と考える場所や事業は。また、どのように情報発信を行い誘客へつなげるのか。

答 伊達家の歴史に焦点を当てた観光ツアーを造成中。インバウンド特集ページの製作やパンフレットの多言語化を行い、主に台湾・香港に向け情報発信し、さらなる誘客に向け取り組みたい。

ここが聞きたい 町長選挙への出馬要請

問 当別町の未来を創造し持続可能な当別町の実現のため、そして山積している課題克服に向け、2期目の町長選挙へ出馬していただきたいが、町長の考えは。

答 持続可能なまちづくりを目指すため、これまで以上に新たな発想や工夫が必要。多くの議員の方々の要請を重く受け止め、それに応じて共に町が抱える課題解決に向け挑戦する決意を固めた。



伊達記念館の内部



代表質問 会派緑風会 しまだ ゆうじ 島田 裕司 議員

質問の
ねらい

道路の補修は喫緊の課題である

生活道路を含む町道の改修、維持管理については、道路の凹凸をはじめ、舗装の損傷、行き止まり路線など、町道の老朽化問題をはじめとする道路全般に対する町民の要望が、特に目立ってきていると感じること

から、重要な喫緊の課題として町は取り組むべきである。特に、町道認定のされていない生活道路については、町は何らかの維持、補修の支援をしてはどうかと考える。



動画はこちら

ここが
聞きたい

新庁舎建設はいつ公表に

問

予算編成の概要にて、新年度、新庁舎建設に向けて建設場所や建設手法などの検討を進めるとあるが、町長自身が新庁舎建設に向けて大きく舵を切ったという判断をしたということなのか。

答

現庁舎の耐震化調査結果を踏まえ、委員会の総意として建て替えへの議論に移行すべきとの見解が示され、私自身も同様の判断である。新庁舎建設に向けた検討を進めていきたい。

ここが
聞きたい

町道の維持管理は

問

道路の凹凸をはじめ、町道の老朽化に伴う道路の損傷が増加し、町民から改修、維持管理への要望が高まっている。町は維持管理は重要な課題と認識し、重点施策に加えるべきではないか。

答

道路維持は、職員や道路管理の受託事業者による定期的なパトロールを行い、修繕が必要な場合には適宜修繕を実施してきている。今後も引き続き安全な通行の確保に努めていく。

ここが
聞きたい

生活道路の維持に支援を

問

地域の多くの住民が利用している町道認定のされていない生活道路に対し、町は何らかの維持補修の支援をしてはどうかと思うがいかがが。

答

生活道路とは私道を指すと認識するが、その管理は土地の所有者や管理者または道路利用者が行うもので、町で管理するものではない。一部地域での除雪は、行政サービスと理解して欲しい。



道路の凹凸に雨水が溜まっている様子（イメージ）

ここが
聞きたい

町営住宅入居者の声は

問

町はこれまで町営住宅の整備戸数や廃止について検討し、町営住宅の再生マスタープランや長寿命化計画も策定している。民間アパート等の空室活用との整合性は図られるのか。

答

現町営住宅長寿命化計画の中でも民間活力の導入も含めた検討を進めることとなっているため、整合性は図られているものとする。

ここが
聞きたい

河川改修は道路と一体的に

問

浚渫工事が行われる予定のトヨベリ川は町道17線道路に沿い、交差する。河川の改修と併せ道路や歩道整備も検討を。

答

これまでも、今後も河川、道路の改修においては、一体的な整備を進めており、改めて整備計画を作成する予定はない。

【その他の主な質問項目】

新庁舎の建設候補地に旧公民館跡地が加わった経緯について など

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。





代表質問 会派公明 佐々木 常子 議員

質問の
ねらい

希望あふれる当別町に

これまで町は様々なプロモーション活動に精力的に取り組んできており、子育て世帯の増加など評価しているが、外部の知見を取り入れ町全体のPRをプロデュースするような取り組みが効果的であると考えている。

まちを守り、町民の生命・財産を守るには自助、共助、公助の連携が基本である。町は自助の意識変革への取組、共助である自主防災組織がかかえている課題に寄り添い対策や後押しが必要ではないか。

ここが聞きたい 効果的なプロデュースを

問 町全体をプロデュースする取り組みができると、より移住促進の面で効果的なのでは。外部の知見をうまく取り入れ、弱みを強みに変えて発信するなどの取り組みを継続的に行うべきでは。

答 移住、定住促進を目的にテレビやSNSを活用したプロモーションを実施。新年度も行き届いた除雪など住みやすい町であることのほか、情報を新たに加え町全体の魅力を発信していきたい。



冬のスウェーデンヒルズ

ここが聞きたい 安心・安全の当別町に

問 町を守り町民の生命・財産を守っていくため自助・共助・公助の連携が大事である。さらに自助の意識変革に取組み共助である自主防災組織が抱える課題に寄添う対策や後押しが必要では。

答 同じ認識である。昨年11月には専門家を招き、自主防災組織向けのセミナーを開催した。今後も各地域の関係団体と積極的に連携し、自主防災組織の活性化に努めていきたい。

ここが聞きたい 情報化社会を生きる

問 今後、教育現場でもICTの利用が進み、子どもたちも情報化社会を生きていくことになるが、情報の取り扱いや取捨選択の判断などの教育や、ICTを活用した様々な学びに対する考えは。

答 メディアリテラシー教育、情報モラル教育、プログラミング教育や探究学習を通じて情報収集、分析の力を養う。学びを支える手段として活用し、主体的な学びを促すよう教育活動を進める。

ここが聞きたい 図書館の今後

問 図書館の移転リニューアルの状況と認識している。先日イベントでは古本市が盛況であり、電子化が進む中でも本の人気はまだ根強いと感じたが図書館の後は。

答 時期は未定だがJR当別駅南側に建設予定の民間ビルに図書館を移転させる考えを継続している。また、新年度から当別町図書館の閲覧室にエアコンを設置し、利用環境の改善に努めていく。



当別町図書館「ふくろう図書館」内部



令和6年度補正予算

総務文教常任委員会（3/5）、産業厚生常任委員会（3/6）を開催し、令和6年度補正予算に関する審議を行いました。



とうべつ学園エアコン整備



エアコンの設置時期

学校施設改修工事 2億4,457万円増

問

とうべつ学園のエアコン設置時期について。

7月完成予定とのことだが、夏休みは何日から始まるのか。夏休みに入る前にエアコンを稼働させることは可能なのか。

答

夏休みは7月25日からを予定。

西当別小・中学校の設置工事の時と同様、工事が完了する前に運転可能な状態になり次第、試運転を行い、誤作動がないか確認するような体制を取りたい。



とうべつ学園に新しく設置されたエアコン

ごみ処理に係る中継施設及び最終処分場



北石狩衛生センター（石狩市提供）



ごみ処理中継施設・最終処分場

可燃ごみ広域処理の協議に伴う計画の報告

問

札幌市の検討資料にて「中継施設を設け、まとめて工場へ持ち込むよう要望」「今後町へ埋め立て処理場の設置協力を求める可能性がある」と記載あり。具体的な相談や協議は行われているのか。

答

中継施設の設置や相互協力について効率化を図るように考えていく方向で話をしているが、具体的な場所や時期など詳細は未協議。具体的な協力方法は今後の協議で対応する予定である。

農業10年ビジョン及びゼロカーボン推進に係る基金条例制定



基金制定による効果は

当別町農業10年ビジョンプロジェクト基金条例制定

問

農業10年ビジョンプロジェクト及び再生可能エネルギーの基金制定による効果やメリットは。

答

基金制定には、長期目標の実現を支援する役割がある。複数年にわたる

事業の構築や、状況に応じて重点的に事業を行うべきタイミングでの計画的な資金運用が可能となる。また、再生可能エネルギー基金では、環境省の補助が進まない部分を補完するなどでの活用を検討している。



農業の様子

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



令和7年度当初予算

総務文教常任委員会（3/10）、産業厚生常任委員会（3/11）、予算審査特別委員会（3/17・18・19）を開催し、令和7年度当初予算に関する審議を行いました。

くらしのサポート



医療と介護の情報共有

地域包括支援センター運営業務委託 329 万円

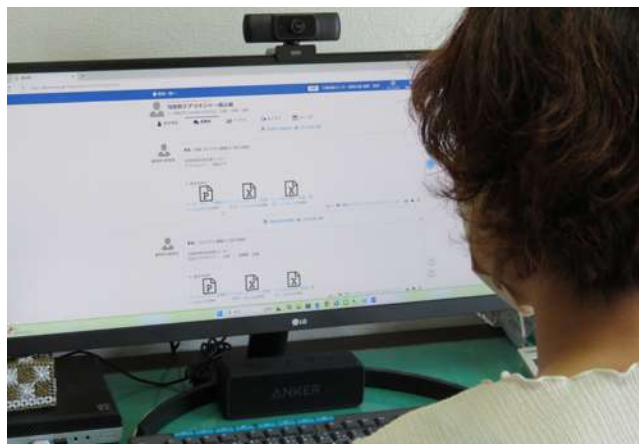
問

バイタルリンクというシステム
の目的、効果、
参加者は。今後、どのよ
うな取り組みを予定して
いるのか。

答

医師、介護従事
者、町の保健師
など利用者の関

係者で構成するグルー
プ LINE のようなもの。利
用者ごとに健康状態や画
像による状態確認など一
元管理、共有できる。同
意を得られた方を対象に
令和6年度から本格稼働
し、現在150以上のケー
スで活用している。



バイタルリンクを利用する介護支援事業所職員

1 課題や困りごとなど
生活支援ニーズの把握

2 支援者の
発掘と育成

生活支援
コーディネーター

3 生活支援サービスの立ち上げ
居場所づくり支援

4 各種団体との連携



生活支援コーディネーターの役割



生活支援体制整備事業

生活支援体制整備事業業務委託料 688 万円

問

生活支援体制整
備事業とはどの
ような事業なの
か。委託内容は。

答

生活支援コー
ディネーターと
呼ばれる方を社
会福祉協議会へ委託。地
域の困りごとや、高齢者

の社会参加促進、地域の
ニーズ把握と資源のマッ
チングを行う。具体的
には、地域の集いへの参加、
高齢者や町内会長などか
ら個別に情報を収集し、
地域の困りごとを解決す
るような活動を行う。



介護職員募集の広告宣伝補助

介護事業所広告宣伝費補助事業 360 万円

問

介護事業所の広
告宣伝費の補助
事業が加わった
理由は。

答

介護事業所との
意見交換会の
中で優先順位の

高い部分で広告宣伝費
の補助という支援の要望
があった。公的機関の無
料広告ではなかなか成果
が出ないという課題を受
け、効果が期待できる有
料広告媒体を利用した際
の補助をすることに。



町内で不足する介護職員（イメージ）

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



特集 町道の修繕

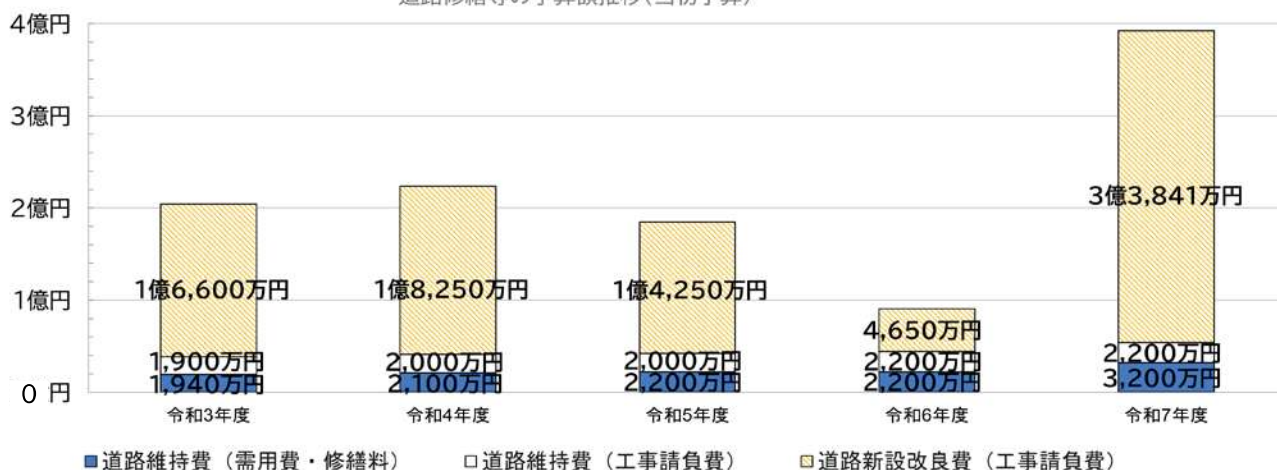


町道修繕の予算は、道路維持費の修繕料や工事請負費、道路新設改良費などとして計上されています。

令和7年度は修繕料 3,200 万円、工事請負費 2,200 万円、道路新設改良費 3 億 3,841 万円と、令和6年度に比べて約4倍の予算が計上されました。

主な道路修繕・新設改良の事業費

道路修繕等の予算額推移(当初予算)



道路新設改良費で行われる予定の工事



地盤沈下でマンホール部分が段差に

インターロッキングとは

コンクリートブロックを互いに噛み合わせる形状にし、レンガ調に組み合わせた舗装方法。雨水を地面に浸透させる透水性や、荷重を分散させる効果がある。



歪んでしまったインターロッキング

町道修繕 Q&A

Q：道路の損傷が目立つが、道路維持に関わる予算が少ないのではないか。

A：令和7年度は修繕料を増額（対前年度 1,000 万円増）。令和6年度から7年度にかけての道路状況の悪化は把握しており、各項目で強化すべく予算を増やした。次年度以降も含め、予算確保に努める。

Q：インターロッキング舗装は、定期的なメンテナンスが必要ではないか。

A：当別町は軟弱地盤のため、路盤対策も必要。上物ができている部分は、それも含めて適切に施工をし、経年劣化による凹凸は状況を見ながら補修する。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。





まちづくり



当別町魅力発信事業

当別町 PR 事業委託料 700 万円

問

当別町 PR 事業、ふるさと納税プロモーション、観光協会のプロモーションはどう異なるのか。統一感を持った内容を発信するため、どのように進める予定か。

答

町の魅力を広く発信することが目的。個別のプロモーションでは動画を活用して、対象を絞り、より具体的な PR を行う。観光担当と連携し、効果的な発信を進めていく。



令和6年度に制作したプロモーション映像



旧弁華別小学校校舎



旧弁華別小学校の利用先

土地建物貸付収入 128 万円

問

社会福祉法人ゆうゆうと賃貸借契約を締結している旧弁華別小学校について、3月の新聞報道でウイスキー醸造所を造るという報道がなされたが、そのプロセス、経緯について。

答

令和7年3月末以降の賃貸借の希望がないことをゆうゆうに確認済み。ウイスキー醸造所の事業主より相談があるのは事実。いつ貸付を行うか、事業が始まるかは現時点では承知していない。



道の駅のドッグラン新設

道の駅ドッグラン新設工事請負費 396 万円

問

ドッグラン設置によるトラブルがないよう明確なルールを確立し、運用すべきでは。また、その管理体制についても問う。

答

道の駅近隣にドッグランを設置した先進事例

が道内で約 20 カ所ある。それらを参考に、利用者が安心安全に利用できる体制を念頭に検討、研究を進めていく。また、管理は指定管理事業者の株式会社tobeにお願いしたいと思っている。



北欧の風道の駅とうべつ ドッグラン設置予定地



特集 自動運転バス



全国的にバスの運転手不足が課題となっているなか、当別町では令和5年度から自動運転バスの実証運行に取り組んできました。そこで、これまでの実証運行の取り組みと今年度の予定についてご紹介いたします。

これまでの実証運行の経過

年度	期間	運行区間	レベル	主な特徴	予算額
令和5年度	6月30日 ～7月17日	ロイズタウン駅 ～ロイズタウン工場(700m)	レベル3相当		4,378万円
	1月30日 ～2月3日	ロイズタウン駅 ～ロイズタウン工場(700m)	レベル3相当	試乗は関係者のみ・ 冬季の課題を確認	
令和6年度	8月9日 ～9月8日	ロイズタウン駅 ～ロイズタウン工場(700m)	レベル4相当		7,460万円
		ロイズタウン駅～道の駅 (2.4km)	レベル3相当	踏切通過・ 信号協調の実証	
	10月17日 ～11月3日	当別駅南口～とうべつ学園 ～当別駅南口の周回コース (3.4km)	レベル3相当	市街地での運行・ 信号協調の実証	3,500万円
令和7年度	8月～2月 (予定)	ロイズタウン駅 ～ロイズタウン工場(700m)	レベル4		1億5,000万円

※令和7年度については、予算審査特別委員会時点での内容になります。

冬季の課題

- ・高さ約30cm程度の雪の塊や、わずか2mm程度の降雪でも、センサーが障害物として誤検知し、車両が停止してしまうケースがあった
- ・車両の保管場所の気温がマイナス10度を下回るような極低温環境では、バッテリーの充電に時間がかかり、充電自体ができないおそれも指摘された

自動運転のレベルとは

ドライバーによる監視 システムによる監視	レベル1	運転支援	自動ブレーキ・前の車に付いて走る・車線からはみ出さない
	レベル2	特定状況下で自動運転	車線を維持しながら前の車に付いて走る
	レベル3	条件付き自動運転	システムが自動運転するが、必要に応じてドライバーが操作
	レベル4	特定状況下で完全自動運転	特定状況下でシステムが自動運転
	レベル5	完全自動運転	常にシステムが自動運転



雪道を走る自動運転バス



当別駅前を周回する自動運転バス

自動運転バス Q&A

Q：自動運転バスでドライバー不足は解消されるのか。

A：レベル4の自動運転が実現すれば、運転手は乗車せず、複数台のバスを1人で遠隔監視ができるため、運転手不足の解消に繋がる。

Q：今年度の実証運転の内容と今後の予定は。

A：今年度はロイズタウン駅とロイズタウン工場の間で長期にわたり実証実験を行う。公共交通としての可能性や賑わい創出に向けた検証を行う。なお、社会実装の時期は、現時点で未定。

Q：今年度は夏季と冬季のどちらに重きをおいて実証を行うのか。

A：夏季はレベル4での運行、冬季は雪道での技術向上に向けた課題等の整理やデータ収集など、それぞれ目的をもった中で実証を行う。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。





こども・教育



剣道部を地域部活動へ移行

学校部活動地域展開推進事業業務委託 676 万円

問

部活動の地域展開を行う業務委託と、地域おこし協力隊との役割の違いは。国の委託事業がなくなり、すべて保護者負担になると、現在の剣道部の体制で1人当たりどれほどの負担になるか。

答

地域おこし協力隊は、町民の健康増進や地域社会活性化を図るスポーツ事業全般に関わる。国の事業費がなくなった場合の負担額は現時点では想定していない。国の動きを注視していく。



剣道部の部活動の様子



給食



学校給食費高騰への対策

地方創生臨時交付金事業・賄材料費 631 万円

問

学校給食の食料費高騰への対策として、今回地方創生臨時交付金が投入されることとなったが、今後この交付金がなくなっても、同じ水準を確保していくことができるのか。

答

今回は臨時措置。ただ、量や栄養摂取基準を維持するため、献立を工夫し、対応していく。それでも厳しくなる場合は、外部委員会等の意見を踏まえる中で保護者負担などの検討も必要。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



コッコット COCOTTO の入居状況

住宅管理費 2 億 5,761 万円

問

子育て世帯向け公共賃貸住宅 COCOTTO の現在の入居状況、入居の問い合わせの件数は。また、増設の予定はあるのか。

答

12戸中11戸が入居。1部屋空きがあるが2件ほど問い合わせがある。増設は、医療大移転による空きアパートの増加が想定され、民間での家族向け部屋への改修等の動向を注視しながら進める。



子育て世代向け公共賃貸住宅 COCOTTO 内部



特集 公園遊具



公園施設の長寿命化計画に基づき、あいあい公園（太美町 1457-1）に新しい大型コンビネーション遊具とブランコが設置されます。大型コンビネーション遊具には車椅子でも利用しやすいよう勾配の緩い上り坂を設置し、ブランコはインクルーシブ対応です。

そこで、これまでの当別町内の公園遊具の改修と、長寿命化計画の進捗状況をまとめました。



インクルーシブ遊具とは
障害の有無にかかわらず、
すべての子どもたちが
楽しめるように設計され
た遊具のこと

5月	工事入札
6月頃	工事契約の議会 議決
	工事期間 (約3ヵ月)
11月頃	完成予定

公園施設長寿命化計画に位置づけられている公園



対象の公園と遊具		予定年度	実施状況
阿蘇公園	池・四阿・水飲場・バックネット・さく・照明施設・看板・分電盤	平成29～令和8年度	平成30年度：大型コンビネーション遊具設置 令和6年度：池改修 令和7年度：分電盤
ライラック公園	複合遊具	令和元年度	令和元年度：複合遊具設置
あいあい公園	安全柵・複合遊具・ブランコ	令和7～令和8年度	令和7年度：複合遊具・ブランコ設置
もみじ公園	複合遊具	令和8年度	未実施
栄公園	木製遊具・複合遊具・リンク遊具	令和8年度	未実施

公園遊具 Q&A

Q：現在の公園施設長寿命化計画の進捗状況の評価は。

A：財源確保の点から3年間休止していた部分もあり、やや遅れている。次回の長寿命化計画の見直しで点検を実施し、随時見直しする。

Q：新しい長寿命化計画では、インクルーシブ遊具の必要性について記載されるのか。

A：計画の目的は、公園施設の長寿命化。インクルーシブ遊具は、更新ごとにアンケート等で意向を確認しながら進める。

Q：長寿命化計画策定を外部に委託する必要性と委託の効果は。

A：計画策定には有資格者による点検評価が必要で、職員での実施は難しい。策定により補助金の活用、専門事業者による点検評価ができ、計画的な維持管理が可能となる。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



その他の質疑



とうべつ EZOCA の利用先

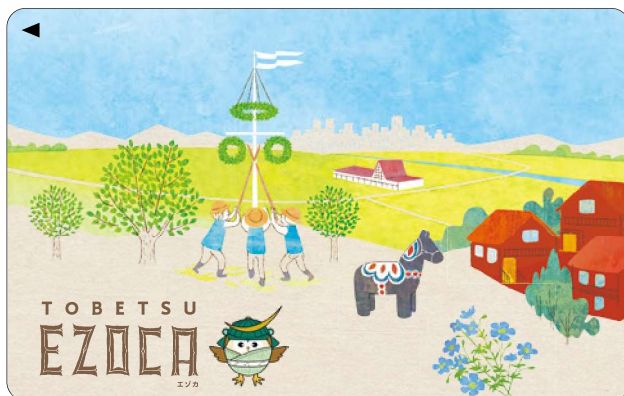
消費活性化事業補助金 3,780 万円

問

とうべつEZOCAの加入者数は。コンビニやスーパー、ホームセンター、ドラッグストアでは利用できるのか。

答

令和7年2月末現在の会員数は5,261人。取り扱い店舗は34店舗で、スーパーなど独自のポイントシステムを持っている事業者では使えないが、ドラッグストアや町内の小売店では使える。



とうべつ EZOCA



Tobetsu Mirai Fes ポスター



Tobetsu Mirai Fes

Tobetsu Mirai Fes 実行委員会補助金 200 万円

問

Tobetsu Mirai Fes 実行委員会への補助金が新設されているが、どのような取り組みなのか。

創立60周年などを契機に、未来のまちづくりや持続可能な町の実現を目的としたイベント。詳細は未定だが、フォーラムなどが計画されている。

答

青年会議所の創立45周年と、商工会青年部の



乳幼児世帯向けのごみ袋

乳幼児世帯へのおむつ用ごみ袋無償配布事業

問

乳幼児のおむつ廃棄のためのごみ袋助成について、以前の質疑で対象年齢の拡大を検討すると話していたが、拡大されるのか。

答

今までは2歳未満の乳幼児の属する世帯が対象だったが、令和7年度からは3歳未満の家庭を対象に拡大。月当たり10枚を配布する。



当別町指定ごみ袋

『各会計予算案 原案通り可決』～予算審査特別委員会報告～

令和7年度各会計予算審査特別委員会



西村委員長

芳形副委員長

予算審査特別委員会
インターネット動画配信



議会だよりに掲載していない
質疑の様子が見られます。





役場現庁舎の耐震補強の調査結果が報告されました

役場現庁舎は昭和45年の建築で、亀裂や雨漏りなど老朽化が進んでいます。また、庁舎内にエレベーターや多目的トイレがないほか、現在の耐震基準も満たしていません。このため、令和2年度に新庁舎構想の調査を開始し、これまで調査検討を進めてきました。令和7年度も引き続き検討が進められる予定です。そこで、これまでの検討の経緯をご紹介します。

これまでの検討の経緯

- 令和2年度**
 - ・新庁舎の検討に着手
- 令和3年度**
 - ・庁舎建設基本構想（素案）策定
 - ・公募委員2名を含む新庁舎建設検討委員会設置
- 令和4年度**
 - ・庁舎建設基本構想（素案）に対するパブリックコメント
- 令和5年度**
 - ・新庁舎の規模、建設候補地、事業手法、庁舎の分散化、既存施設の利活用などを検討
- 令和6年度**
 - ・現庁舎の耐震改修の調査



亀裂が入っている庁舎の床

現庁舎の耐震補強工事を行う場合の費用

耐震補強工事	9 億 4,600 万円	庁舎外壁部に鉄骨ブレース補強、基礎部分に新設のくい打ち
老朽化改修工事	16 億 3,911 万円	内外装の改修、屋上防水工事、トイレ改修、バリアフリー化改修、空調・冷暖房・配管改修など
仮設工事	11 億 1,900 万円	仮設庁舎を役場敷地内に建設
外装改修費	3,300 万円	
冬期施工費	5,500 万円	
総額 37 億 9,211 万円		

新庁舎検討 Q&A

Q：現庁舎の耐震補強は費用対効果の面で効率が悪いので、新しい庁舎にする方向かと思う。過去に検討した手法の中から最適な方法の検討を検討委員会にお願いするという理解でよいのか。
A：その認識のもと、検討委員会で議論を進める。
 令和4、5年度の既存施設（現庁舎、白樺コミセン、旧当別小学校、NTT 当別ビル）を活用した分散化の検討経過や、今年度実施した庁舎の耐震化調査結果を踏まえ、新年度検討委員会で議論を進める。

Q：新庁舎建設の費用はどの程度見込まれているか。
A：建設コストの高騰により現時点では、㎡単価 100 万円で計算すると、約 46 億円の試算になる。

Q：今後の候補地選定の流れは。
A：検討委員会から最終的な候補地を町に報告いただく。その結果を踏まえて、場所や工法、建築物の仕様など、町として詳細な判断を進めていく。

Q：新しい候補地として、旧公民館用地が示された理由は。
A：従来の 4 つの候補地には、それぞれ課題があるため。
 ・現庁舎用地：
 線路に近く、JR の基準により、建設コストが上がる。
 ・旧当別小学校用地：
 体育館が新しく、校舎の解体に費用がかかる。
 ・白樺公園：
 都市公園に指定されており、転用が難しい。
 ・農協用地：
 農協との協議により、難しい。



この記事は3月定例会時点の情報で作成しています。その後も、新庁舎建設の検討は進められています。

最新の情報は、当別町公式ホームページの「新庁舎整備の検討について」でご確認ください。





一般質問

さとう たつ
佐藤 立 議員

質問の
ねらい

町民の移動ニーズの持続的な確保

これまで、ふれあいバスを中心とした公共交通網を形成してきたが、令和10年4月の医療大移転後はこの体制の維持は困難。さらに、令和7年度から学校部活動の地域展開が始まることも踏まえ、部活便を含む

スクールバスの運行体制についても今後検討が必要。ふれあいバス、スクールバス、タクシー、ライドシェア等移動の足となるすべての手段を含め、町民の移動ニーズを持続的に確保する新しい交通体系が必要。

ここが
聞きたい

移動ニーズの持続的な確保

問 今後、町民の移動ニーズを持続的に確保するにあたって、どのような課題があるか。

答 多くのバス事業者の共通の課題でもある運転手の確保が課題。その対策として、バス運行事業者に対し、大型二種免許の取得を支援し、運転手の確保に努めることで路線の維持を図っている。

ここが
聞きたい

新しい交通体系の構築

問 ふれあいバス、スクールバス、タクシー、ライドシェアなどすべての手段を含めて、町民の移動ニーズを持続的に確保する新しい交通体系を一体的に構築する必要があるのではないか。

答 持続的な地域公共交通体制を確立させるためには、路線やダイヤの見直し、デマンド運行エリアの拡大、スクールバスの統合、タクシーやライドシェアの活用など、あらゆる可能性の検討が必要。

ここが
聞きたい

教育委員会も参加し検討を

問 新しい交通体系の検討に当たっては、バス、タクシーなどの運行事業者、町、教育委員会、町民などが参加した検討の場を設けてはどうか。

答 当別町地域公共交通活性化協議会の中で協議されるものとする。必要に応じて、教育委員会やタクシー等の運行事業者がオブザーバーとして参加し、ご意見などを伺う。



ふれあいバス

ここが
聞きたい

議論の開始時期について

問 北海道医療大学が移転する令和10年4月までにどのような交通体系を作っていくか、協議会事務局である町が令和7年度からリードする意気込みで議論を進めていく必要があるのでは。

答 協議会において継続して協議を行っている。ふれあいバスの体制を基軸に町内の公共交通を維持しつつ、持続的な地域公共交通体制を確立する。

ここが
聞きたい

聖域をおかない議論を

問 スクールバスとコミュニティバスの現状を聖域とせず、互いに調整できる所は調整し、全ての町民にとって最適な交通をどう確保していくかの議論が必要では。

答 スクールバスの運行は、子供たちの安全確保が第一。単に同じ経路だから統合できるという状況ではなく、それぞれの特性を踏まえ、統合できるのか協議会で協議をいただく。



一般質問

さくらい のりえ
櫻井 紀栄 議員

質問の
ねらい

養育費の保証と屋内の遊び場整備

こどもへの養育費が確実に届いていない家庭が多い現状が続いている。こども HIRARI 計画案の中で、配慮を必要とするこどもへの具体的な施策には、ひとり親家庭の支援の充実のためのこどもの貧困対策が含

まれているが、養育費に関する記載が見当たらないため質した。また、町民からの要望が多い、小さなこどもから高齢者までが過ごせる自宅以外の居場所づくりの整備についても喫緊の課題であるため質した。



動画はこちら

ここが
聞きたい

養育費保証のための助成

問

札幌市では裁判外紛争解決の手続の利用、公正証書の作成、養育費保証契約の締結や強制執行申立に係る費用の一部補助を国の補助金を活用して行っている。当別でも実施すべきでは。

答

当別町は福祉事務所設置町村ではなく国の補助対象ではない。財源の確保を含め、札幌市と同様の支援を町単独で行うことは現時点では非常に難しい。

ここが
聞きたい

養育費保証に取り組む姿勢は

問

養育費の確実な保証は、こどもや親にとって住み慣れた場所を変えずに生活が続いていける安心感や自立した生活を支える土台となると考える。町でも養育費の保証に取り組む必要があるのでは。

答

債権回収ができない場合の損失が公費負担になることへの住民の理解を得ることや制度悪用の懸念もあり、現時点で実施は難しい。国の議論を注視し、今後の方針に基づき対応を検討していく。

ここが
聞きたい

早急な養育費の立替制度を

問

昨年3月にも同様に質したが、明石市で実施している立替制度を国の整備を待たず早急に実施すべきと考えるが改めて伺う。

答

町単独での実施は債権回収の制度設計や行政執行体制の整備などの課題があり、国の動向を注視し、子ども施策の優先順位を見定めて総合的に判断していく。

ここが
聞きたい

チャレンジ児童館の今後は

問

こどもが本当に必要としている遊びと学びを提供するため、様々なパターンで複数回実施し、どのような実施形態にニーズがあるか情報を集める必要がある。今後の実施予定は。

答

令和6年度に本町地区で実施したチャレンジ児童館を令和7年度は西当別地区でも実施し、利用状況やニーズの把握などデータ収集を行い、今後の具体的な検討につなげたい。

ここが
聞きたい

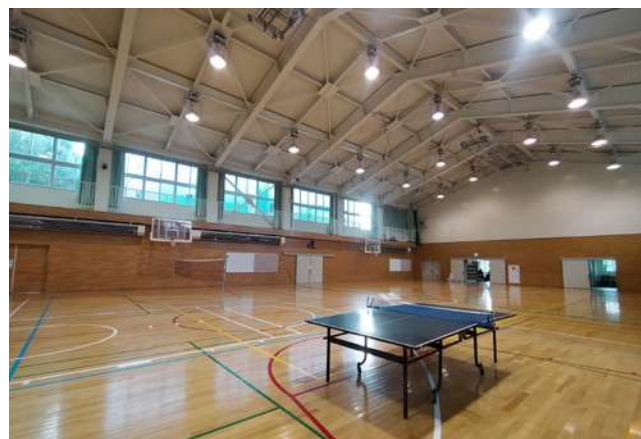
屋内遊び場設置の判断基準

問

屋内遊戯場は施設利用料や飲食による収入を生み出すだけではなく、関係人口の増加、PR発信の拠点、移住促進といった町のPRの起爆剤になる施設と考えるが、設置の判断基準は。

答

以前実施したアンケート調査結果から、室内で子どもたちと安全に遊べる場所が必要というニーズがあることは認識しており、規模の大小はあるが、引き続き検討していく。



チャレンジ児童館（旧当別小学校）

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。





一般質問

いがらしのぶこ
五十嵐 信子 議員

質問の
ねらい

町民の希望に寄り添う環境整備を

子育て世帯において、育児と仕事の両立に苦労されている方が増えている。特に子どもが病気や突然の体調不良時、仕事への影響につながるため不安が大きい。保護者が安心して仕事に専念できるよう病児・病後

児保育事業の導入が重要と質した。

また、医療や介護が必要な状態となっても住み慣れた地域で安心して暮らし、誰もが希望の人生の最期を迎えることが出来るよう在宅医療と介護連携推進事業について質した。

ここが聞きたい 病児・病後児預かりの現状は

問 現在ファミリーサポートセンターで実施しているが、利用件数を伺う。また、運営における課題や問題点と、会員が利用しやすくなるような具体的な対策方法は検討されているのか伺う。

答 病児・病後児預かりの令和6年度中の相談は5件で利用実績は無い。医師の診断が必要になるため急な依頼になり、その対応が課題で多様なニーズに応じるために会員増加を図る努力を行っている。

ここが聞きたい 病児・病後児保育の導入を

問 子育て中の保護者より導入を望む声がある。人材配置や施設整備など実現に向けて課題もあると思うが、町の方針を伺う。

答 町内事業者の現状から対応は難しい。しかし、こども HIRARI 計画策定時のパブリックコメントで病児保育の導入要望があったため、他自治体の事例を参考に今後調査研究を進めたい。

ここが聞きたい 尊厳を持った最期を

問 町民が尊厳をもって最期を迎えられるように、一つ一つ環境を整えていくことが重要。在宅医療と在宅看取りの状況と支援体制、課題について伺う。

答 6月から当別あんしんクリニックによる訪問診療が開始され、町内で在宅医療と在宅看取りの支援体制が強化された。総合的な支援体制の整備が進む一方、利用者が集中した時の対応が課題。

ここが聞きたい 在宅医療と在宅看取りへの支援は

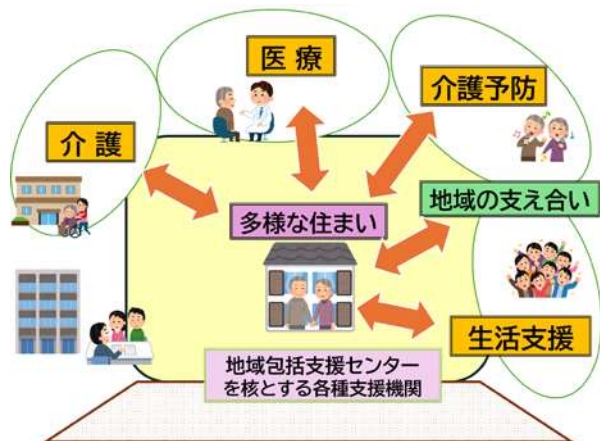
問 在宅での看取り支援に対する町民ニーズをどのように把握しているのか。さらに、町として今後在宅医療支援や在宅での看取り支援の取り組みをどのように進めていくのか伺う。

答 地域ケア会議などを通じて町民ニーズを把握している。令和6年4月よりバイタルリンクを本格稼働したことで事業者間で利用者情報の共有が可能となり、きめ細やかな利用者支援が可能となった。

ここが聞きたい 看取りボランティアチーム

問 看取りに関するパンフレットの配布や交流の機会の提供、また、看取りボランティアチームを作る考えはあるか伺う。

答 看取りのボランティアには一定の知識や経験が必要で、看護師資格を持つ方が経験を重ね団体を発足した事例はあるが、行政としてどうサポートできるかは今後研究していきたい。



当別町版地域包括ケアシステムの図

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



一般質問

いなむら かつとし
稲村 勝俊 議員

質問の
ねらい

将来的課題の方向性取り組み

当別町では人口減少や医療大学の移転など課題が多岐にわたるが、近年増加する町内在住外国人との共生も重要な課題である。また、西当別風力発電所の建設計画は、地域の合意形成が極めて不十分であるため反

対を表明しているが現状と対応について。さらに水田政策の見直しによる方向転換は農業者に混乱を招いており、今後の政策転換リスクに備え、持続可能な当別町農業の方向性を模索する取り組みについて質した。



動画はこちら

ここが
聞きたい

在留外国人の共生と課題

問

町の外国人割合は1.75%で、特にパキスタン人が増加傾向にある。共生のためには社会的包摂と地域調和の維持が重要。多文化共生を促進し将来を見据えた共生の方向性を検討すべきでは。

答

日本語・英語が話せない方向けに担当部署を設け対応し、ごみカレンダーなど多言語翻訳も準備している。必要な情報が正しく伝わり、すべての町民が安心して生活できる環境づくりに努めたい。

Place them in the designated garbage bags provided by Tobetsu Town.

For 'burnable,' 'non-burnable,' and 'non-combustible' waste, please purchase designated paid garbage bags at local retailers and use them when disposing of trash.



詳細はこちら

当別町ホームページより家庭ゴミの分別方法(英語対応)

ここが
聞きたい

水田政策見直し対応と展望

問

水田活用の直接支払交付金の水増要件が撤回された。当別町は転作率が高く、影響を受けやすいと考える。交付金依存軽減のため水田耕作率引き上げと転作解消を提案する。

答

農業10年ビジョンでは交付金に頼らない農業を目指し、加工米や輸出用米の作付拡大を推進。今後の米の需給バランスや農業情勢を見極めつつ、農業関係団体と連携し、施策の検討を進める。

ここが
聞きたい

風力発電所建設計画の現状

問

西当別風力発電所建設計画に対し、町は「事業進行を容認できない」という意見であり、事業継続の可能性は低いと考える。国や道の事業の進捗状況など町の認識と今後の対応について伺う。

答

方法書について経産大臣勧告が出され、環境影響調査を実施する段階。以前より容認できないと明言しているが、町は法的な建設中止権限がない。国や道へ地域の声や議会の意向を伝えていく。

ここが
聞きたい

慎重な土地取引を！

問

西当別風力発電所の用地買収は終了しているが、西当別変電所周辺地も買収が進んでいると聞く。町で外国資本の土地取引は把握しているのか。外国資本への土地取引は慎重であるべき。

答

国土利用計画法に基づき規定面積以上は届出が必要なので把握している。外国資本の土地取引規制強化は重要と認識しているが、現行法では町に中止権限はない。法整備の必要性を国に求めたい。



当別町の水田

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。





動画はこちら

一般質問

かく た ひろすけ
角田 広佑 議員

質問の
ねらい

特殊詐欺被害の撲滅に向けた施策

観光振興課が新設されて以降、当別町を訪れる観光客は着実に増加しており、旅行アプリのデータによると外国人観光客の来訪増加率が2年連続全国1位を記録した。一方で冬の観光客数は減少傾向にあるため

対策が必要では。また、今年2月に町職員を装う者による特殊詐欺被害事件が町内で発生。詐欺被害に対する現場の対策と新たな強化策、そして町民を詐欺被害から守るための機器設置に関する必要性について質した。

ここが
聞きたい

特殊詐欺被害への対策

問 今年2月28日に、町内において特殊詐欺被害事件が発生した。これまで啓発等対策を講じてきたが、残念ながら功を奏しなかった。今後より一層の対策強化が必要と考えるがいかがか。

答 広報内容の工夫、啓発活動の強化、リアルタイムで詐欺の手口や最新情報を発信する体制の強化を検討。また、当別交番との情報共有体制を強化し防犯活動を積極的に行うよう要請する。

ここが
聞きたい

町内への防犯カメラ設置

問 犯罪を防ぐポイントとして、特に人の目の確保が効果的。自治体のネットインフラを活用して防犯カメラを設置したという他市事例がある。町内における防犯カメラ設置の考えはあるか。

答 効果的という認識はあるが、プライバシーの問題、維持管理、コスト等の課題もある。一部町内会では普段から独居者を見守る人もいる。共助、地域の協働意識の向上に重きを置きたい。

ここが
聞きたい

防犯対策機器の補助

問 家庭用防犯カメラやセンサーライト、カメラ付きインターホンなどの防犯機器購入費の一部を補助する自治体がある。安全を自ら守る自衛の観点から、個別の補助制度を創設してはいかがか。

答 固定電話設置型の詐欺抑止装置を無償で貸与する支援はあるが、詐欺の形態が変わる中すべてに対応するのは難しい。地域の絆を活用し、意識啓発を強化し、町全体で被害防止に努めたい。



詐欺にあわないために

ここが
聞きたい

厳冬期の観光客呼び込み

問 当別町は冬場に暴風雪がしばしば発生し、それがネガティブイメージとなり、冬場の観光客が減少する。冬場の魅力的なアクティビティを積極的にアピールする必要があるのではないか。

答 雪遊びや除雪作業などが体験できる雪生活体験ツアーを造成し旅行会社へPR中。また、雪景色など町の風物詩の情報発信も有効と認識。様々な形で冬場の情報発信に取り組むよう促していく。

ここが
聞きたい

夏場のドライブルート

問 本町から青山方面へ続く道道28号線は沿線に様々な景勝地が点在し毎年多くのドライバーが訪れる。近隣市町村と連携しドライブルートを設定しては。

答 石狩北部・増毛サイクルツーリズム推進協議会のサイクリングマップ制作や試走会開催、また、町と観光協会で観光・飲食情報マップを制作。今後は情報発信を強化しライダーやドライバーにも対応していきたい。



一般質問

やまざき こうじ
山崎 公司 議員

質問の
ねらい

役場の職員体制と小中一貫教育

今回で連続40回、節目の一般質問は、①現在、役場一般職員は200名（女性職員60名）程度。今後の職員定数の考え方と、職員の町内居住促進への取り組みについて、②一体型義務教育学校とうべつ学園が開校し

て3年経過。施設一体型教育と分離型教育の成果と課題について、また、西当別地区の教育環境改善の必要性和児童・生徒数の増加を考慮し、施設一体型義務教育学校の検討を始める時期について見解を質した。



動画はこちら

ここが
聞きたい

適切な職員定数を

問

町職員は、現状職員数で十分機能が果たされているのか。住民サービスに支障がないよう、総合的・長期的な視点での職員採用に努めていく事が重要。今後の職員定数の考え方について伺う。

答

近年住民ニーズの多様化や高度化などに伴い、業務量が増加している。人材確保の難しい社会情勢だが今後も行政運営に必要な職員数確保に努め、適切な組織づくり、職員配置を実施していく。

ここが
聞きたい

職員の町内居住率改善を

問

職員の町内居住は、行政への熱意向上、町税納付、地域内での消費経済、地域活動の担い手不足、災害時の緊急対応などに効果がある。町内居住率の増減状況は。促進の取り組みについて伺う。

答

近年大きな増減はなく、7割程度の職員が町内居住している。居住促進の取組については、令和5年度の職員採用資格試験から町内居住が可能な方を受験要件に明記した上で採用を行っている。

ここが
聞きたい

行政視察者の質問

問

とうべつ学園の開校から3年。多くの行政視察を受け入れているが、道内外何件の視察があったのか、また、どのような質問が多いのか。

答

88団体、約650名の視察を受け入れている。当別町で進める小中一貫教育についてや、とうべつ学園の学校経営についての質問が多く、興味関心を持って視察いただいている状況。

ここが
聞きたい

一体型と分離型の成果と課題

問

当初、目標とした施設一体型教育と西当別地区の施設分離型教育の成果と課題はどのようなになっているのか。

答

施設一体型では、小中学校の教職員が目指す

子ども像を共有し切れ目のない教育を実施。分離型では中学校教員による小学校での授業などで、中1ギャップ防止を図る。共通の課題を解決するため継続的に教員間で協議し、小中一貫教育の意識を強く持つことが重要。



一体型義務教育学校とうべつ学園

ここが
聞きたい

西地区に施設一体型学校を

問

西当別中学校は旧当別中学校の10年後に建設された。教室の広さなど教育環境の問題や児童生徒数増加が予想されることから、西当別地区の施設一体型義務教育学校の検討を始めるべきでは。

答

西当別地区の各校舎は新耐震基準に対応しており、単純に建築年だけでは比較できない。一方で今後も大規模改修など課題もあるため当別町公共施設等総合管理計画などを踏まえて検討したい。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



6月定例会のご案内

【予 定】

6月13日（金）～20日（金）

【内 容】

補正予算審議、一般質問など

※本会議や委員会の傍聴が可能です。

議会インターネット中継

本会議と常任委員会のライブ中継や録画配信をインターネットにより配信しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。



※ 決定次第ホームページへ掲載します。

各質疑の動画が見られます

各質疑の左上に、その質疑シーンが見られる二次元バーコードを載せました。検索せずに見られます。ご活用ください。

【注 意】

各質疑左上の二次元バーコードのリンク先は、当議会のホームページではありません。アクセス等により何らかの損害等が生じてても当議会は一切責任が負えませんので、ご注意ください。詳しくは、当議会ホームページ「議会中継」－「注意（免責）事項」をご確認ください。

ご意見ご感想をお寄せください

議会だよりの編集について、ご意見・ご感想がありましたら、下記連絡先へご連絡ください。今後の参考とさせていただきます。

議会事務局

〒061-0292 石狩郡当別町白樺町 58 番地 9

TEL 0133-23-3247

FAX 0133-23-4474

E-mail gikai@town.tobetsu.hokkaido.jp

～ WEB アンケートも実施中～

読者 WEB アンケートを実施しています。各ページを評価するだけの簡単なものです。各ページの二次元バーコードから回答できます。今後の参考としますので、ご協力よろしくお願いします。



アンケートはこちら

※ 電子申請システム「LoGo フォーム」を利用しています。

令和7年第1回定例会

日程：3月4日～19日

◎：全員賛成 ○：賛成多数 ×：反対多数

傍聴 6名 議会中継視聴回数 2,101 回（5/21 現在）

【議員提案】

当別町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正 ◎ —

介護事業所・施設の安定的な経営対策に関する意見書 ◎ —

【専決処分】

上告の提起及び上告受理の申立てについて

札幌高等裁判所令和5年（ネ）第378号損害賠償請求控訴事件について、令和6年12月20日に言い渡された判決に対して内容に不服があるので、上告の提起及び上告受理の申立てをすることについて、専決処分の承認を求めるもの

◎

—

和解及び損害賠償額の決定について

令和6年10月30日に発生した車両損害事故について、損害賠償額を定め和解した専決処分の承認を求めるもの

◎

—

令和6年度当別町一般会計補正予算（第6号）

国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策に伴う低所得世帯支援枠に関する給付金に係る費用を補正する専決処分の承認を求めるもの

◎

—

【補正予算】

令和6年度一般会計補正予算（第7号）

4 億 8,198 万円を減額し、総額を 139 億 5,252 万円とするもの

◎

p. 5

令和6年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

2,134 万円を増額し、総額を 21 億 6,603 万円とするもの

◎

—

令和6年度介護保険特別会計補正予算（第2号）

6,919 万円を増額し、総額を 18 億 2,698 万円とするもの

◎

—

令和6年度水道事業会計補正予算（第2号）

資本的支出の建設改良費を 1,879 万円減額等するもの

◎

—

令和6年度下水道事業会計補正予算（第2号）

資本的支出の建設改良費を 9,077 万円減額等するもの

◎

—

令和6年度介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）

233 万円を減額し、総額を 1 億 939 万円とするもの

◎

—

【条 例】

当別町職員の給与に関する条例及び当別町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

職員の給与と改定等を行うための条例の一部改正

◎

—

当別町農業10年ビジョンプロジェクト基金条例制定

当別町農業10年ビジョンプロジェクト基金を設置するための条例制定

◎

p. 5

当別町再生可能エネルギー等導入推進基金条例制定

当別町再生可能エネルギー等導入推進基金を設置するための条例制定

◎

当別町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う条例の一部改正

◎

—

当別町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴う条例の一部改正

◎

—

当別町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴う条例の一部改正

◎

—

当別町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正

水道法施行令の一部改正に伴う条例の一部改正

◎

—

【請願・陳情】

《令和7年第1回定例会（3月）総務文教常任委員会へ付託》

「核のごみ」最終処分場選定の概要調査に対して反対することを求める意見書採択を求める請願

採

—

〔提出者〕当別町農民間盟 委員長 岸本 辰彦 他4団体

〔紹介者〕当別町議会 議員 芳形 幸夫

※ 「核のごみ」最終処分場選定の概要調査に対して反対することを求めるもの



【請願・陳情】

《令和7年第1回定例会（3月）産業厚生常任委員会へ付託》
高額療養費制度の見直しの撤回を求める意見書採択を求める請願
〔提出者〕全日本年金者組合当別支部 支部長 相馬 ひろ子 他4団体
〔紹介者〕当別町議会 議員 芳形 幸夫

※ 高額療養費制度の見直しの撤回を求めるもの

《令和7年第1回定例会（3月）産業厚生常任委員会へ付託》
従来の「紙」の健康保険証の廃止を撤回し、発行再開・存続を求める意見書の採択を求める請願
〔提出者〕太美地域社会保障勉強会 会長 菊地 眞生 他4団体
〔紹介者〕当別町議会 議員 芳形 幸夫

※ 従来の「紙」の健康保険証の廃止を撤回し、発行再開・存続を求めるもの

《令和7年第1回定例会（3月）産業厚生常任委員会へ付託》
高額療養費制度の自己負担増の見直しを政府に求める請願
〔提出者〕大庭 果南子
〔紹介者〕当別町議会 議員 角田 広佑

※ 高額療養費制度について実情に即した制度見直しを求めるもの

《令和7年第2回定例会（6月）総務文教常任委員会へ付託》
高等教育の学費軽減・奨学金返済の負担軽減を求める意見書採択を求める請願
〔提出者〕新日本婦人の会当別支部 支部長 佐藤 美智子 他4団体
〔紹介者〕当別町議会 議員 芳形 幸夫

※ 高等教育の学費軽減・奨学金返済の負担軽減を求めるもの

【令和7年度当初予算関係】

※下記の14議案は令和7年度各会計予算審査特別委員会へ付託

令和7年度一般会計予算

総額を 139 億 1,359 万円とするもの

当別町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律の改正に伴う条例の一部改正

当別町手数料条例の一部改正

脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律の施行等に伴う条例の一部改正

当別町総合保健福祉センター条例の一部改正

当別町総合保健福祉センターにおいて、高齢者福祉センターの入浴施設を閉鎖するための条例の一部改正

当別町自転車等駐車場管理条例の制定

駅周辺の環境保全のための条例制定

当別町社会体育施設等に係る指定管理者の指定

当別町総合社会体育施設等の指定管理者を指定するため、議会の議決を得ようとするもの

令和7年度国民健康保険特別会計予算

総額を 22 億 867 万円とするもの

当別町国民健康保険税条例の一部改正

保険税率等の改定に伴う条例の一部改正

令和7年度後期高齢者医療特別会計予算

総額を 3 億 2,307 万円とするもの

令和7年度介護保険特別会計予算

総額を 17 億 4,351 万円とするもの

令和7年度介護サービス事業特別会計予算

総額を 6,871 万円とするもの

令和7年度水道事業会計予算

収益的収入総額を 6 億 1,899 万円等とするもの

令和7年度下水道事業会計予算

収益的収入総額を 9 億 1,614 万円等とするもの

当別町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正

企業職員の扶養手当について改正するための条例の一部改正

令和7年度各会計予算審査特別委員会報告

付託された全ての案件を「原案のとおり可決すべきものと決定した。」と報告

不採択
p. 21
請願
①

不採択
p. 21
請願
②

不採択
p. 21
請願
③

継続審査
—

p. 6
p. 13

○ p. 12

請願 ①

高額療養費制度の見直しの撤回を求める意見書採択を求める請願書

【賛否が分かれた採決の公表】

角田	海野	芳形	櫻井	佐々木	佐藤	西村	五十嵐	山崎	秋場	山田	古谷	島田	稲村
採	不	採	採	不	採	不	不	不	不	不	不	採	不

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。
※「採」は採択すべき。「不」は不採択すべき。

請願 ②

従来の「紙」の健康保険証の廃止を撤回し、発行再開・存続を求める意見書の採択を求める請願書

【賛否が分かれた採決の公表】

角田	海野	芳形	櫻井	佐々木	佐藤	西村	五十嵐	山崎	秋場	山田	古谷	島田	稲村
不	不	採	採	不	不	不	不	不	不	不	不	不	不

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。
※「採」は採択すべき。「不」は不採択すべき。



令和6年12月より、健康保険証の利用登録がされたマイナンバーカード（マイナ保険証）の利用を基本とする仕組みに移行しています

請願 ③

高額療養費制度の自己負担増の見直しを政府に求める請願書

【賛否が分かれた採決の公表】

角田	海野	芳形	櫻井	佐々木	佐藤	西村	五十嵐	山崎	秋場	山田	古谷	島田	稲村
採	不	採	採	不	採	不	不	不	不	不	不	採	不

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。
※「採」は採択すべき。「不」は不採択すべき。

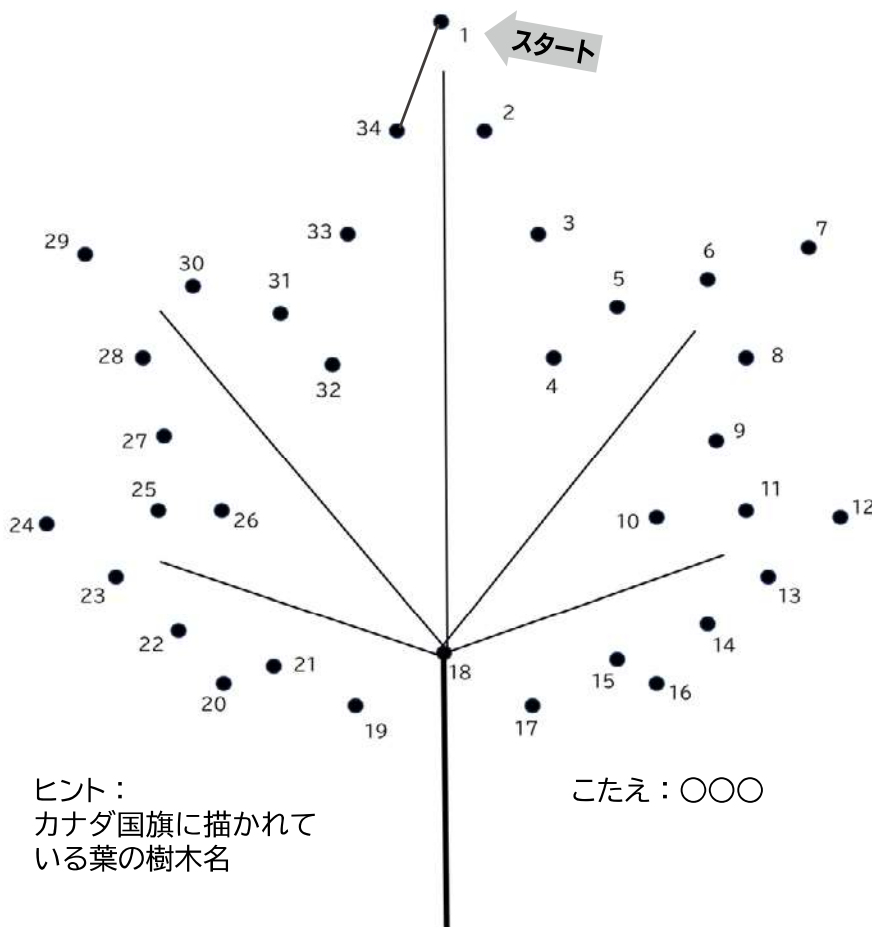
「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



議会のうごき（令和7年2月～5月）

2月 12日 議会広報特別委員会	3月 14日 第1回定例会 総務文教常任委員会
18日 会派代表者会議	産業厚生常任委員会
25日 議会運営委員会	17日 予算審査特別委員会
3月 4日 議会運営委員会 議員協議会 第1回定例会	18日 予算審査特別委員会 起草委員会
5日 総務文教常任委員会	議会運営委員会
6日 産業厚生常任委員会	19日 議員協議会 予算審査特別委員会
7日 第1回定例会	第1回定例会 議会広報特別委員会
10日 総務文教常任委員会	4月 17日 議会広報特別委員会
11日 産業厚生常任委員会	25日 議会広報特別委員会
12日 第1回定例会	5月 9日 議員協議会
	13日 議会広報特別委員会

点つなぎに挑戦しませんか？



点つなぎに挑戦しませんか？1の点から2の点、2の点から3の点…と数字の順番に点と点を線でつないで、絵を完成させましょう。

下の二次元バーコードから、紙面アンケートにご回答いただくと、答え合わせができます。紙面アンケートは、より良い紙面作成の参考とさせていただきますので、ぜひご協力をお願いします。



アンケートはこちら

ヒント：
カナダ国旗に描かれて
いる葉の樹木名

こたえ：〇〇〇

編集後記

今冬は酷い吹雪や大きな交通障害も起きず、毎年このくらいなら良いのに、との声が町民から多く聞こえた3月でした。

さて、3月定例会では予算審査特別委員会が開かれ、139億円の予算に対し、活発な質疑が行われました。議会だよりでは、道路修繕、自動運転バス、庁舎耐震化調査結果報告など、

町民のみなさまの気になるところを取り上げました。また、表紙を飾るあいあい公園の新しい遊具の設置も待ち望まれるところです。

近年、人口減少、高齢化が進んでいますが、住みやすい安心・安全な町となるよう力を尽くして参りたいと思います。

議会広報特別委員会 副委員長 佐々木 常子

議会広報特別委員会

委員長 佐藤 立	副委員長 佐々木 常子	委員 櫻井 紀栄
委員 芳形 幸夫	委員 海野 学	委員 角田 広佑